

ウインドエコカーで競争



エネルギーのしくみに興味津々

◎泉児童クラブ・出前エネルギー授業

7月30・31日、8月2・3日の4日間に分けて、四国電力の社員が泉児童クラブを訪問し、出前エネルギー授業を行いました。

これは、子どもたちにエネルギーや環境問題への正しい理解を深めてもらうことを目的として実施されているもので、今回の授業ではエネルギーの種類や、備長炭電池とオルゴールを使った発電のしくみなどを勉強。

また、ウインドエコカーやペットボトル空気砲を自分たちで製作し、実際にそれらを使いながら、エネルギーのしくみを体感していました。

第1分団放水訓練の様子



団員ら、防災意識高める

◎鬼北町消防団夏季訓練

7月22日、町内の各分団に分かれ「鬼北町消防団夏季訓練」が行われました。

それぞれの分団ごとに、礼式訓練、ポンプ操法、連結訓練や放水訓練など、活発な訓練を実施。また、女性消防隊は第2分団の訓練に参加し、鬼北消防署員の協力のもと、普通救命講習を実施しました。

町内の防災のために欠かすことのできない消防団。団員たちはこの訓練を通して、防災への決意を新たにしていました。

実戦を想定しての練習試合



町内で合宿、技術磨く

◎城西国際大学観光学部野球部合宿

8月4日から10日まで、今年も千葉県の子城西国際大学観光学部の野球部が合宿に訪れました。

今年は監督・学部長ら5人、部員24人とその保護者らが参加。通常の練習のほか、5日の広見川上り駅伝大会には2チームに分かれて出場し、5日と6日には県内の高校生を対象としたセッションを実施しました。

部員らは日差しの照りつける中、また突然の雨にも動じることなく、連日、鬼北総合公園グラウンドでの練習に励んでいました。

安森洞で釣りを楽しむ福島の子どもたち



福島の子どもたち、鬼北の夏を満喫

◎鬼北・福島、子どもプロジェクト

8月2日から6日まで、「鬼北・福島、子どもプロジェクト」として、被災地である福島県の子どもたちが鬼北町を訪問しました。

これは愛媛県の補助を受けて実施したもので、今回は福島県の子どもとその保護者10人が参加しました。参加者たちは安森洞ふれあいの里・旧農家生活体験施設などに宿泊しながら、安森洞での魚釣りやそうめん流しなどを体験。

5日に行われた広見川上り駅伝大会では、三島小学校児童たちと一緒に「戸祇の子の部」に出場し、地元の子どもたちにも負けないほどの奮闘ぶりを見せてくれました。